

土木・構造物監視

参考出品
Development Planning

現状の点検方法



人による計測

現地で測量機を用いて
測定・確認



手作業での記録

紙やExcelで
結果を手入力・整理



定期点検

巡回時のみ
状態を確認

困りごと



点検負荷が大きい



データ活用が困難



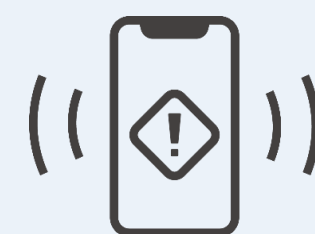
異常の発見が遅れる



傾斜センサで、24時間365日見守りを実現



継続監視で兆候把握



アラート機能で早期発見

導入効果

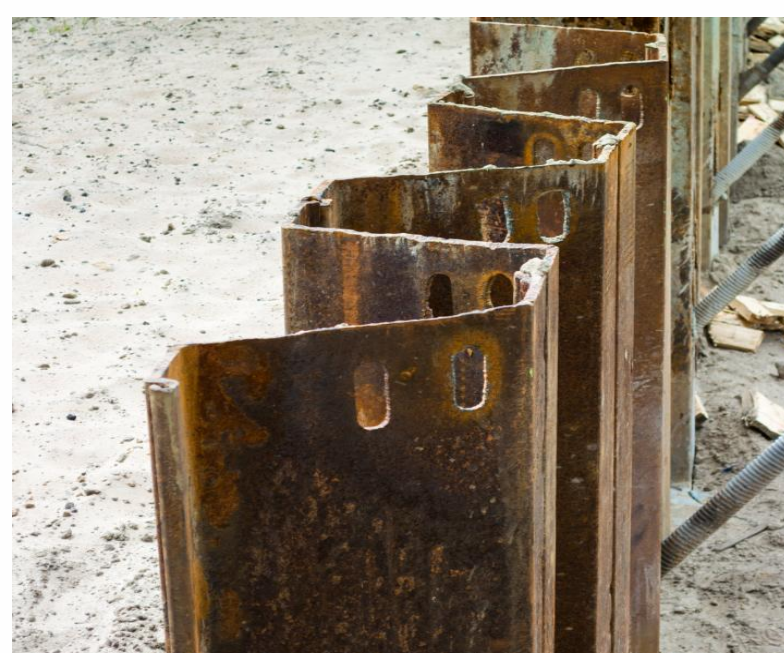
点検工数の削減

異常時の対応迅速化

予兆保全の実現

安全性向上

活用シーン



土留板・仮設構造物



法面・斜面